

大田区自立支援協議会 第4回相談支援部会要旨

文責：茂野委員、事務局一部修正

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 第4回相談支援部会															
(2) 開催日時	令和2年12月9日(水) 9:30~12:00															
(3) 開催場所	障がい者総合サポートセンターA棟5階 多目的室															
(4) 出席した委員、事務局等	委員 <敬称略>															
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 16.6%;">神作 彩子</td> <td style="width: 16.6%;">伊藤 朋春</td> <td style="width: 16.6%;">古怒田 幸子</td> <td style="width: 16.6%;">石川 洋平</td> <td style="width: 16.6%;">大窪 恒</td> </tr> <tr> <td>笠井 紋子</td> <td>小嶋 愛斗</td> <td>茂野 俊哉</td> <td>関屋 慶子</td> <td>田中 隆博</td> </tr> <tr> <td>吉田 昭子</td> <td>鈴木 啓太</td> <td>中田 雅孝</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	神作 彩子	伊藤 朋春	古怒田 幸子	石川 洋平	大窪 恒	笠井 紋子	小嶋 愛斗	茂野 俊哉	関屋 慶子	田中 隆博	吉田 昭子	鈴木 啓太	中田 雅孝		
	神作 彩子	伊藤 朋春	古怒田 幸子	石川 洋平	大窪 恒											
	笠井 紋子	小嶋 愛斗	茂野 俊哉	関屋 慶子	田中 隆博											
	吉田 昭子	鈴木 啓太	中田 雅孝													
	オブザーバー：七尾 尚之、友成 久、高柳 茂泰、溝尾 浩子、仁部 弘 馬場 聡子、徳留 敦子、大野 千恵															
事務局：須藤 成政、矢島 千恵、柳田 実希、堀内 蘭																
欠席者：田中 裕子、井岡 幸子、野崎 陽一郎																
(5) 内容・要旨	<p>1 連絡・確認事項</p> <p>(1) 令和2年度第4回運営会議の報告 令和2年12月1日(火)に運営会議を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オンラインを活用した公開勉強会について提案があり、実施方法等は令和3年度に検討する。内容や方法など予算に関わる項目もあるので、整理して次回の運営会議で報告する。 ● 令和3年度の部会体制は、本会の意見も踏まえ来年度も3部会体制、委員の2年任期を継続する。 ● 現在、本会委員が2年任期となっているが、令和3年度からは、専門部会のみ委員についても任期を1年から2年にする。業務との兼ね合いも考慮していく。 ● ワーキンググループ(以下WG)について、地域生活部会4グループ、防災・あんしん部会3グループなど、WGの活動が活発になっている。名川会長からは、専門部会は報告事項が中心で、あまり意見交換がされていない印象を受けており、部会との関係の整理や、役割の検証を進める必要があるのではないか、と提案があった。 ● 新たな障がい種別の当事者委員の参加について検討を継続し、専門部会へのオブザーバー参加も検討する。 ● 運営会議の記録を出してほしいという意見があり、次回の運営会議で配布が可能か確認する。 <p>(2) WG進捗状況の報告 令和2年度のテーマは「介護支援専門員と相談支援専門員の役割比較」とし11月25日(水)に行われた第2回では、再度比較ポイントの整理を行った。 第3回では、大田区介護支援専門員連絡会へオブザーバー参加依頼をし、ケアマネジャーと相談支援専門員の役割の違いについて検討する。2月の専門部会では素案を提出できるようにする。</p> <p>2 個別支援会議 第3回の専門部会で架空事例から課題抽出を行った。抽出された課題を、地域課題とし『A:どこに相談したらいいのか?』『B:サービスにつがっていない人は、どんな相談があるのか?』『C:「こんな制度が</p>															

あったらいいな」、「こんなことができたらいいな」を考える』という3つの視点から検討した。

【Aグループ】

- 相談先はあるが、どこに相談したら良いのか分かりにくい。交通整理やスクリーニングが必要ではないか。
- 相談先が、出張所の数程度、近い場所にあると良いのではないか。
- SNSや冷蔵庫マグネットなど、身近なところにも広報活動が必要ではないか。
- 契約を結んでいない人について、個人情報の取り扱いの難しさがある。
- 報酬をどのように設定したら良いのが難しい。

【Bグループ】

課題ごとABCに振り分け、意見交換を行った。

- 個人情報の取り扱いが難しく、パソコンからの情報漏えいの可能性も考えられる。民間や家族会だけでは難しい点もあるため、ガイドラインのようなものがあると良いのではないか。
- 介護と障がいとの行政の連携や、状況に応じた対応などのガイドラインがあると良いのではないか。

検討結果を整理し文章化し、今年度の報告書にまとめる。

3 次回日程

令和3年1月13日(水) 9時30分～12時00分

障がい者総合サポートセンター A棟5階 多目的室